

資料 1

総務省統計局及び
総務省政策統括官室説明資料
(第 41 回部会の宿題)

総務省統計局説明資料

(第 41 回部会の宿題)

研究者のうち博士号取得者において、女性の数を把握すべきではないか。
また、科学技術研究調査以外に代替するデータはあるのか。

【回答】

- 1 研究者として研究活動に従事している博士号取得者を男女別に把握している統計情報は確認されなかった。
- 2 本調査において博士号取得者を男女別に把握することで、利用者ニーズへ対応した統計の作成、男女共同参画の推進施策への活用が期待されるほか、研究開発に関する統計の国際比較可能性の向上に資することから、ご指摘のとおり女性の数を把握することとしたい。

【変更案】調査票丙（大学等）第 2 面

【 4 】 従業者数（3月31日現在）を記入してください

○ 研究関係業務に従事している外部からの出向者も記入の対象としてください。

		実 数		う ち 女 性	
研究関係従業者数の合計 505, 510～513の計 515, 520～523の計		504	万 千 百 十 一 人	514	万 千 百 十 一 人
研 本		505		515	
		506		516	
研究事務その他の関係者 ④		513		523	
本務者のうち博士号取得者 ⑤		524	万 千 百 十 一 人	525	万 千 百 十 一 人
研究以外の業務に従事する 従業者 ⑥		526	万 千 百 十 一 人		

※ 調査票甲（企業）、調査票乙（非営利団体・公的機関）も同様に変更

平成 25 年 12 月 5 日
総務省政策統括官室

「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」における
報告者の標本抽出方法について¹

「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」の報告者については、科学技術研究調査の結果を利用して、以下のとおり、抽出することとしている。

- ① 科学技術研究調査では、各大学における教員、大学院博士課程の在籍者、医局員・その他の研究員の専門別（理学、工学等）内訳数を把握している。
このため、文部科学省において、以下のとおり、専門別に教員等について通し番号を設定する。（例えば、教員数が 10,000 人の場合には 1～10,000 の通し番号を設定する。）
- ② 文部科学省が①で付けた通し番号から報告者となる通し番号を無作為抽出し、該当する大学に、大学内番号を連絡する。
- ③ 大学において、別途、専門別に教員等の名簿に大学内番号を付したリストを作成し、②で連絡のあった大学内番号に該当する研究本務者を報告者に選定する。

(例)

- 文部科学省が無作為抽出した結果、「通し番号 5」を報告者として抽出した場合
 - ① 文部科学省は「A大学」の「大学内番号 5」に該当する研究者を報告者として選定するよう「A大学」に依頼。
 - ② A大学では、別途作成したリストに従い、「大学内番号 5」に該当するE氏を報告者として選定する。

理学		
通し番号	大学	大学内番号
1	A大学	1
2	A大学	2
3	A大学	3
4	A大学	4
5	A大学	5
6	B大学	1
7	B大学	2
8	B大学	3
9	B大学	4
10	B大学	5
11	B大学	6
12	C大学	1
13	C大学	2
		
9887	ZZZ大学	5

A大学		
専門	大学内番号	研究者氏名
理学	1	A氏
	2	B氏
	3	C氏
	4	D氏
	5	E氏
工学	1	F氏
	2	G氏
	3	H氏
	4	I氏
	5	J氏

¹ 同調査の承認申請の際に文部科学省から総務省政策統括官室に提出された資料より抜粋